

## 第 78 回町村議会広報研修会報告書

1. 日 時 平成 25 年 7 月 29 日(月)～30 日(火)

2. 研修地 東京 シェーンバツハ・サポー

3. 研修内容

- (1) わかりやすく、ふさわしい日本語
- (2) 広報紙面デザインの基礎知識 ―グリッドフォーマット活用とレイアウト―
- (3) 議会だよりの撮影方法と表現方法～議会だよりの撮影方法は市民を入れて臨場感を表現する～
- (4) 議会広報クリニック (第 1 分科会 深沢 徹 氏)

4. 研修結果の概要

(1) わかりやすく、ふさわしい日本語

講師：国立国語研究所 山田 貞夫 氏

○美しい日本語・正しい日本語よりも、わかりやすい日本語・ふさわしい日本語を

「目線」でなく、「視線」

ベンチコート → 長袖の上着

「学徒兵・戦犯」…若い人にもわかるように

○わかりやすさ・ふさわしさとは？

- ・見出しの的確さ ・要約 ・キャプションの工夫を
- ・専門用語の手当てを ・役所ことばはさける ・文体は常体文でよし ・不適切な(差別的)表現はさける
- ・数字標記 ・役物(約物?) ・記号
- ・漢字 ・送り仮名 ・仮名遣い ・標準表記

(2) 広報紙面のデザインの基礎知識

講師：武蔵野美術大学教授 長澤 忠徳 氏

○広報媒体、その種類と特性

○書体の基礎知識

使用書体の種類を絞り込む…複数書体の使用、ファミリー書体の使用、同一書体の使用

○フォーマットと紙面のベクトル

- ・ 1 枚もの、ページもの(立体的) ・ 本文組み…たて組み(右上から左下へのベクトル)、
- ヨコ組み(左上から右下へのベクトル) ・ 原稿用紙のスペース感覚…グリッド・フォーマットの活用

○構成要素のエッジラインをそろえる

- ・ ブロック単位で紙面を構成する ・ 情報の階層をビジュアルに

○構成センスの良いレイアウトのために

・情報の流れを紙面構成に生かす ・使用文字の書体とサイズの種類を絞り込む ・余白を生かす

○色彩センスの良い見栄えのために

・色の体系を上手に使う ・色の使い過ぎが失敗のもと ・トーンを意識する

○読ませる魅せる広報媒体づくりのために

・テキストは、なるべく短く要領よく ・結論から先に、「なぜならば」と続ける ・見出しで内容を知らせる（「～について」はダメ） ・リアリティーはビジュアルに表現 ・キャプションで語ろう ・一段分は余白（意識して空けたスペース） ・色の使い過ぎに注意 ・ビジュアル情報は紙面の半分 ・紙面イメージを先行する（紙面のベクトルを意識する） ・構成要素(本文・写真・図版・囲み)の見かけのラインをそろえる ・大きな文字(書体)は、空間調整を忘れずに ・書体(フォント)の使い過ぎに注意

### (3) 議会だよりの撮影方法と表現方法

～議会だよりの撮影方法は市民を入れて臨場感を表現する～

講師：日本写真家協会 川西 正幸 氏

#### 【撮影理論】

○議会だよりと写真の関係

○スナップ撮影は、自然な表情を速写する

○フレーミングは、大胆に被写体を切り取る

○構図は、繊細に画面構成する

○アングルは、撮影者の感動を伝える

○絞り値で背景のイメージを変える「被写界深度」

以下、略

#### 【撮影方法】

○人物撮影は、笑顔の中に躍動感を写す

○自然な表情を表現する人物のフレーミング

○子どもものしぐさに、躍動感や楽しさを写す

○集合写真は、笑顔の中に連帯感を写す

○室内撮影…表彰式・授与式、会議風景、給食センターの作業風景、窓口業務の撮影、酪農のイメージ写真、懇談会、議事堂内の撮影、医療の撮影

○野外の撮影…建物の撮り方、スクールバスの撮り方、橋梁や河川の撮り方、信号機の掛け替え工事、高齢者福祉などのイメージ写真、工事予定地と竣工後の表現方法

○スナップ撮影の肖像権を考える

#### (4) 議会広報クリニック(2日目 第1分科会)

広報コンサルタント 深沢 徹 氏

「住民の」「議会による」「住民のための」議会広報を  
住民視点、住民本位の議会広報づくりを…④「町債(借金)」「公債費(借金返済)」と。  
前例踏襲はダメ

#### 《評価の基準、3要素》

##### ①ありのままの「議事公開」、住民とともに歩む広報づくり

###### 【基本姿勢と企画】

- ・編集の自主性(議員主体の編集体制)
- ・公開度は十分か(議案と審議・議決結果・一般質問)
- ・記事の選択と配列は適切か
- ・住民との対話・住民参加の企画があるか
- ・議会改革、政策提言への姿勢はどうか

##### ②わかりやすい記事と見出し

###### 【簡潔・正確・平易な文章と用語・表記】

- ・「お役所的文書」から脱皮し、平易な文章、用語になっているか
- ・見出しは具体的で、力があるか
- ・標準表記(教育国語・新聞表記)に沿っているか

##### ③読みやすい紙面づくりの技術

###### 【編集・印刷技術】

- ・読みやすい文字組みとレイアウト、写真、グラフ、カラー、図表、イラスト等の活用はどうか
- ・用紙、印刷は適切か

#### 《具体的なアドバイスから》

○歳入歳出は円グラフで…歳出は性質別で

○表記…学校表記、新聞表記を踏まえる

○議決結果の表記は

議案の賛否の数を。重要議案は氏名を記載する。全会一致の場合は「全会一致」と。

賛否数は事務局が数えることでよい。

○数字にカンマは不必要

○広報モニターの委嘱をぜひ

(住民に審査)

読者視点の議会だよりになる。

※広報アドバイザー制度もよい…編集に参加、指摘してもらおう。山形県川西町・庄内町のみ

○次回の議会予定、傍聴のお勧めもぜひ掲載を

○一般質問のはみ出し質問…まとめて1ページとる(石川県津幡町つばたまち)

○編集後記…編集に関連した記事を書く